

# 女性会の「そもそも」を考える

## 「研究専門委員会」開く 承継から発展へ 活動のあり方とは



# 女性大阪

発行所 大阪市地域女性  
団体協議会  
大阪市天王寺区  
上汐5-6-25  
クレオ大阪中央内  
電話 06(6770)2440 番  
編集発行人 吉村八重子

### 学習にとどまらず

## 自ら実践・普及へ

「平成23年度大阪市地域女性団体協議会(市女性会)研究専門委員会」が2月8日、大阪市立男女共同参画センター(クレスト大阪中央)において開催された。

テーマは「原点にかえり、改めて女性会の『そもそも』を探る」。講師は(株)ライフキャリア アデザイン・アンソニー ツ代表取締役の森野和子氏。



あいさつする吉村会長。左は森野講師

参加者は各区会長・副会長40名、8割以上の出席率である。矢田貝喜左枝市女性会副会長の司会で始まり、吉村八重子市女性会会長から「本日の

確認と名札づくり  
(2)今までのふりかえり  
研修で学んだこと、グループワークから見えてきたこと。  
(3)講座の目的  
「女性会」の存在意義を改めて確認し、来年度の活動につなげる。

### 研修概要

#### ★はじめに

(1)ランドルール(受講の際の約束ごと)の再確認

★12月のグループワーク(「これから女性会として取り組むテーマ/自分自身がやってみたいテ



熱心に研修を受ける参加者

「女性大阪」は  
★女性の教養と地位の向上のためのものです。  
★女性の意見発表と交換の広場です。  
★市女性会のみなさんのものです。

題字は磯村隆文氏

大阪市女性会  
ホームページ

<http://www.geocities.jp/shijyoseikai/>

化があったか

①研修で学んだことが使えているか。うまくできているか/変化のあったこと/まだうまくいっていないこと  
②使っていないことできていること/どうしたらうまくいくかについて各自で記入した後、グループで話し合う。

2、わたしにとっての「女性会」  
▼女性会に入ってからないことがあったか  
①できるよくなったこと/得たもの/変化したことについて、各自で記入した後、グループで話し合う。

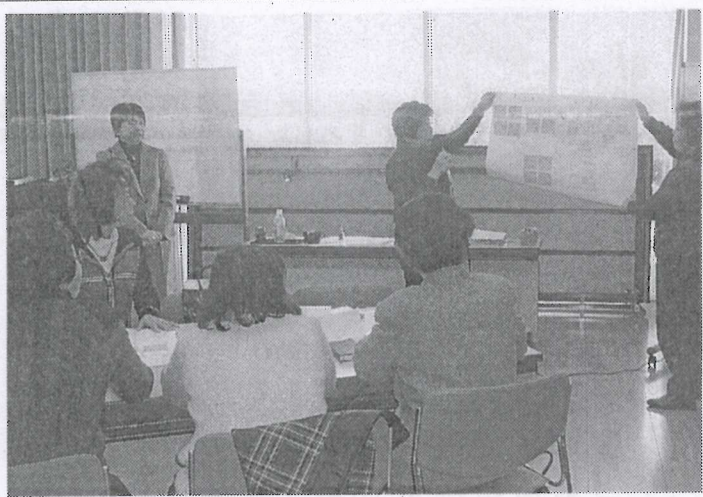
4、ふりかえり  
改めて存在意義が問われている時期であるとして、しっかりと認識することが必要。今日の短い時間で出し切ったわけではなく、女性会の使命や将来像を改めて見直すきっかけに過ぎない。それぞれの区に持ち帰り、会員みんなでやってみることも大切。誰かが決めてくれるものではない。女性会」の原点に立ち戻る

### 女性会の原点に帰る

「これからの女性会」とともに、「女性会」の使命を考えるチャンスがどうなるか、皆さんの肩にかかっている」と森野講師が最後に述べられる。明日からは、これらの「女性会」のビジョンを描きつつ、活動をしていきたい。

3、女性会の「使命」「将来像」とは  
△組織のミッション・ビジョンとは  
◎ミッション：存在意義・果たすべき任務や使命  
◎ビジョン：組織全体が今後めざすべき方向

5、明日への「宣言」！  
して明日からやることを、グループの中で一人ずつ「宣言」。



性、望ましい将来の姿  
◎バリュー：守るべき原則・価値観  
▼女性会の「使命」「将来像」を改めて確認する各自で記入した後、グループで話し合い、全体で発表。

それぞれが当事者であり、重要な担い手であると自覚して、実践することが求められている。